

令和5年千葉県毎月常住人口調査報告書（年報）の概要
 県人口 6,272,245人(令和6年1月1日現在)

人 口 班
 電話 043-223-2223

1. 人口総数

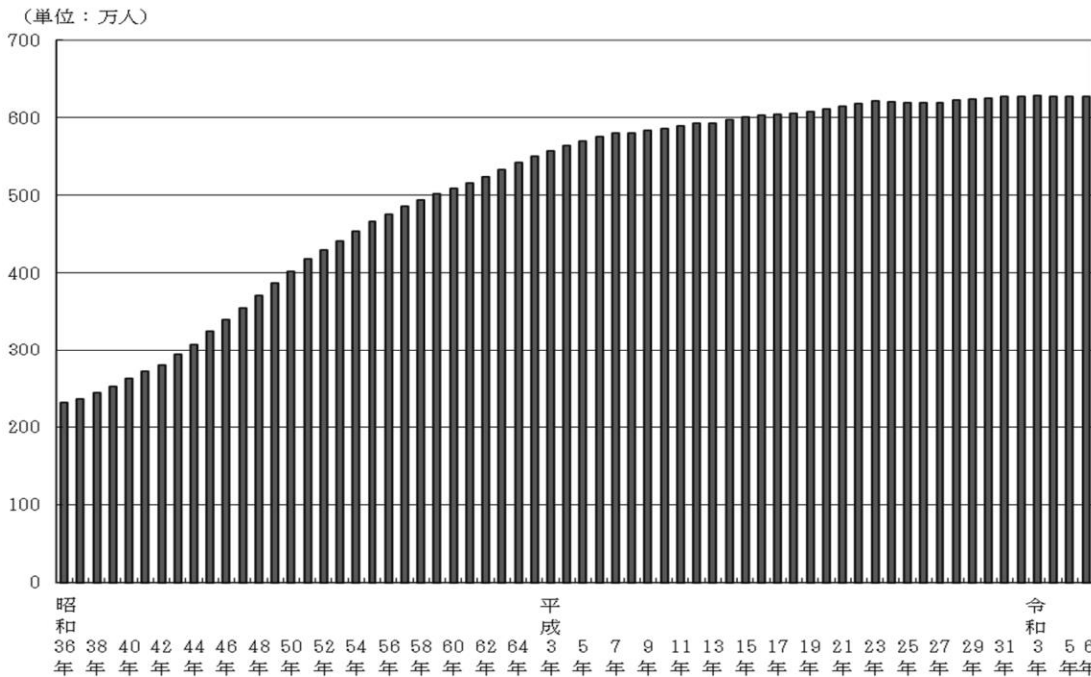
県人口627万人

令和6年1月1日現在の本県の人口は6,272,245人で、前年人口の6,272,144人に比べ101人増加（増減率は0.00%）した。本県の人口は、大正9年10月1日現在（国勢調査）1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破した。平成23年に初めて減少に転じ平成25年まで3年連続で減少、平成26年から令和2年まで再び増加した後、令和3年以降は再度減少していたが、令和5年は微増であった。

令和2年国勢調査によると、本県の人口は、6,284,480人で全国第6位となっている。

また、本県の外国人人口は令和6年1月1日現在198,983人で、前年の177,447人に比べ21,536人、率にして12.14%増加しており、県人口の3.2%を占めている。

図1 千葉県人口の推移（昭和36年～令和6年、各年1月1日現在）



千葉市人口98万人

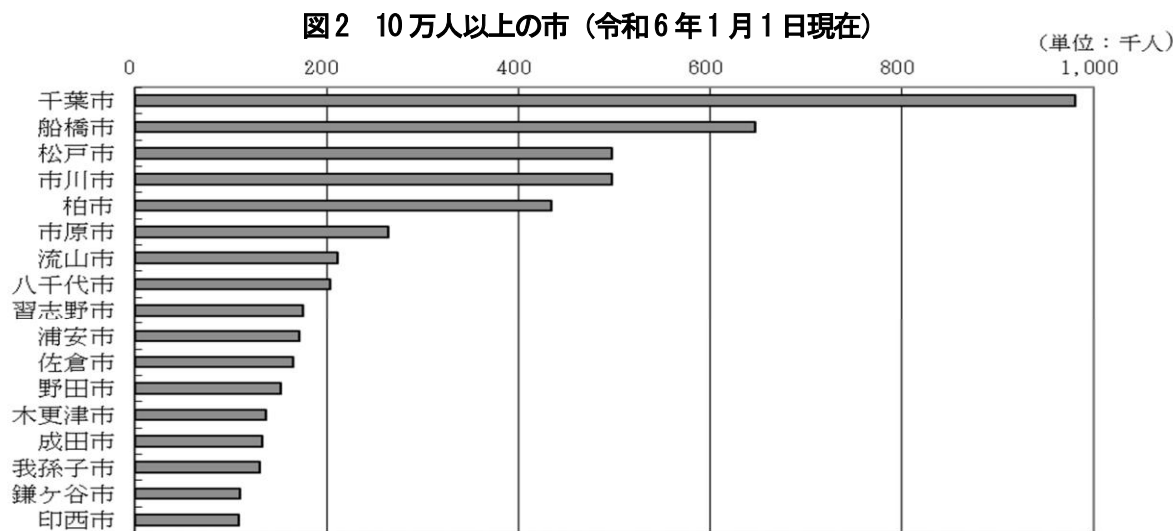
県人口の15.6%を占める

令和6年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部（37市）のうち10万人以上の市は17市あり、そのうち千葉市が979,877人（県人口に占める割合15.6%）で最も多く、郡部人口187,661人（同3.0%）の約5.2倍となっている。以下、船橋市647,056人（同10.3%）、松戸市497,673人（同7.9%）、市川市497,454人（同7.9%）、柏市434,358人（同6.9%）の順で続き、この5市で県人口の48.7%を占めている。

郡部（16町1村）では、横芝光町が21,067人（同0.3%）で最も多く、以下、酒々井町20,253人（同0.3%）、栄町19,625人（同0.3%）、九十九里町13,591人（同0.2%）、長生村13,253人（同0.2%）

の順となっている。

また、本県の外国人人口を市町村別にみると、千葉市が34,919人(県外国人人口に占める割合17.5%)で最も多く、以下、船橋市21,812人(同11.0%)、松戸市20,634人(同10.4%)、市川市20,417人(同10.3%)、柏市12,113人(同6.1%)の順となっている。



2. 人口増減

人口増減数 101人
増減率 0.00%

令和5年中の本県の人口増減は、増減数101人、増減率0.00%で、前年(-756人、-0.01%)より増加した。うち、外国人人口増減は、増減数21,536人、増減率12.14%で、前年(15,524人、9.59%)より増加した。

近年の人口増減率の推移をみると、昭和42年から49年までは4%以上の増加率であったが、昭和57年からは1%台で推移、平成5年には1%を割った。その後、平成23年に初めてマイナスに転じて以降平成25年まで減少、平成26年に増加に転じた後、令和3年から再び減少していたが、令和5年は微増であった。

自然増減数は減少

令和5年中の自然増減は、増減数-36,444人(出生37,150人、死亡73,594人)で、前年の-34,051人(出生38,266人、死亡72,317人)に比べ出生が1,116人減少し、死亡が1,277人増加して自然増減数は2,393人減少した。

うち、外国人の自然増減は、増減数1,090人(出生1,414人、死亡324人)で、前年の965人(出生1,257人、死亡292人)に比べ出生が157人増加し、死亡が32人増加して自然増減数は125人増加した。

近年の自然増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する自然増減総数の割合)でみると、昭和42年から54年までは1%以上の増加率であったが、昭和55年に1%を割り、平成元年以降は0.5%を下回って推移していたが平成23年に初めてマイナスに転じ、令和5年も-0.58%となった。

社会増減数は増加

令和5年中の社会増減は、増減数36,545人(転入214,009人、転出175,205人、県内の移動-389人、その他-1,870人)で、前年に比べ3,250人増加した。うち、外国人の社会増減は、増減数20,446人(転入66,270人、転出41,978人、県内の移動-26人、その他-3,820人)で、前年に比べ5,887人増加した。

前年の増減数33,295人(転入209,373人、転出172,969人、県内の移動-408人、その他-2,701人)と比較すると転入が4,636人増加、転出が2,236人増加、県内の移動が19人増加、その他が831人増加している。また、外国人は前年の増減数14,559人(転入57,362人、転出38,354人、県内の移動-49人、その他-4,400人)と比較すると転入が8,908人増加、転出が3,624人増加、県内の移動が23人増加、その他が580人増加している。

近年の社会増減を増減率(各年1月1日現在人口に対する社会増減総数の割合)でみると、昭和37年から50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成2年以降は1%を下回った。平成23年、24年はマイナスとなったが、平成25年に増加に転じ、令和5年は0.58%となった。

図3 人口増減率の推移(昭和36年~令和5年)

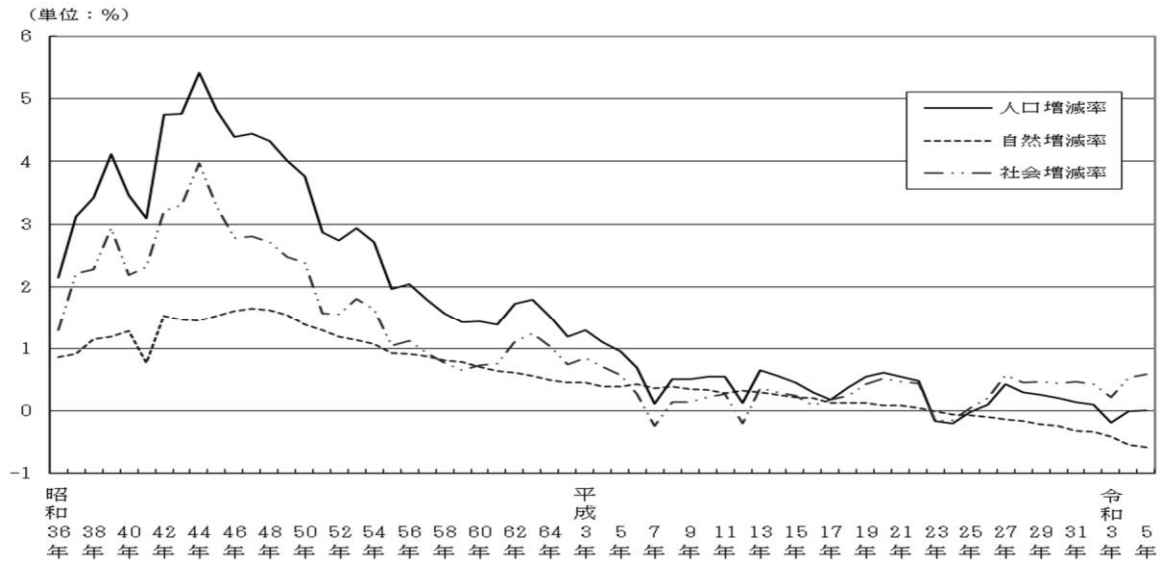


表1 月別動態別人口増減数(令和5年中)

(単位:人)

| 区分 | 人口増減数 | 自然増減 | | | 社会増減 | | | | |
|------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|-------|--------|
| | | 増減数 | 出生 | 死亡 | 増減数 | 転入 | 転出 | 県内の移動 | その他 |
| 1月中 | -4,057 | -5,220 | 3,166 | 8,386 | 1,163 | 12,991 | 11,384 | -93 | -351 |
| 2月中 | -2,855 | -3,664 | 2,751 | 6,415 | 809 | 13,834 | 12,503 | -227 | -295 |
| 3月中 | 4,340 | -3,166 | 3,011 | 6,177 | 7,506 | 37,709 | 29,579 | -369 | -255 |
| 4月中 | 4,074 | -2,572 | 2,805 | 5,377 | 6,646 | 25,995 | 19,339 | 150 | -160 |
| 5月中 | 1,025 | -2,688 | 3,231 | 5,919 | 3,713 | 16,931 | 13,098 | 216 | -336 |
| 6月中 | 791 | -2,091 | 3,190 | 5,281 | 2,882 | 15,741 | 12,759 | 4 | -104 |
| 7月中 | -520 | -2,220 | 3,258 | 5,478 | 1,700 | 15,833 | 13,856 | -162 | -115 |
| 8月中 | -736 | -2,681 | 3,453 | 6,134 | 1,945 | 15,244 | 13,410 | 105 | 6 |
| 9月中 | -676 | -2,828 | 2,977 | 5,805 | 2,152 | 15,289 | 13,050 | -102 | 15 |
| 10月中 | 1,157 | -3,213 | 3,199 | 6,412 | 4,370 | 17,131 | 12,767 | -11 | 17 |
| 11月中 | -177 | -2,975 | 3,052 | 6,027 | 2,798 | 13,882 | 11,110 | 23 | 3 |
| 12月中 | -2,265 | -3,126 | 3,057 | 6,183 | 861 | 13,429 | 12,350 | 77 | -295 |
| 計 | 101 | -36,444 | 37,150 | 73,594 | 36,545 | 214,009 | 175,205 | -389 | -1,870 |

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

17市で人口増加
最高増加率は印西市1.23%

令和5年中の人口増減を市町村別にみると、17市で人口が増加、37市町村で減少した。増加数では流山市が2,332人で最も多く、以下、千葉市1,883人、柏市1,796人、印西市1,321人、市川市1,318人と続いている。逆に減少数では市原市が1,568人で最も多く、以下、銚子市1,344人、香取市1,077人、佐倉市1,053人、君津市781人の順となっている。

また、増加率では印西市が1.23%で最も大きく、以下、流山市1.12%、成田市0.82%、浦安市0.66%、袖ヶ浦市0.56%と続いている。逆に、減少率では長南町が2.76%で最も大きく、以下、勝浦市2.70%、銚子市2.42%、大多喜町2.38%、南房総市2.27%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村 (平成31(令和元)年～令和5年)

| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
|----|------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|
| | 市町村 | 増加数 人 | 市町村 | 増加数 人 | 市町村 | 増加数 人 | 市町村 | 増加数 人 | 市町村 | 増加数 人 |
| 1 | 流山市 | 4,942 | 流山市 | 5,920 | 流山市 | 4,203 | 流山市 | 3,889 | 流山市 | 2,332 |
| 2 | 柏市 | 4,892 | 松戸市 | 5,131 | 柏市 | 2,680 | 柏市 | 2,466 | 千葉市 | 1,883 |
| 3 | 船橋市 | 3,340 | 船橋市 | 4,029 | 印西市 | 1,839 | 印西市 | 2,320 | 柏市 | 1,796 |
| 4 | 市川市 | 2,656 | 習志野市 | 2,345 | 千葉市 | 1,601 | 八千代市 | 1,363 | 印西市 | 1,321 |
| 5 | 千葉市 | 2,467 | 八千代市 | 2,087 | 八千代市 | 1,178 | 船橋市 | 1,319 | 市川市 | 1,318 |

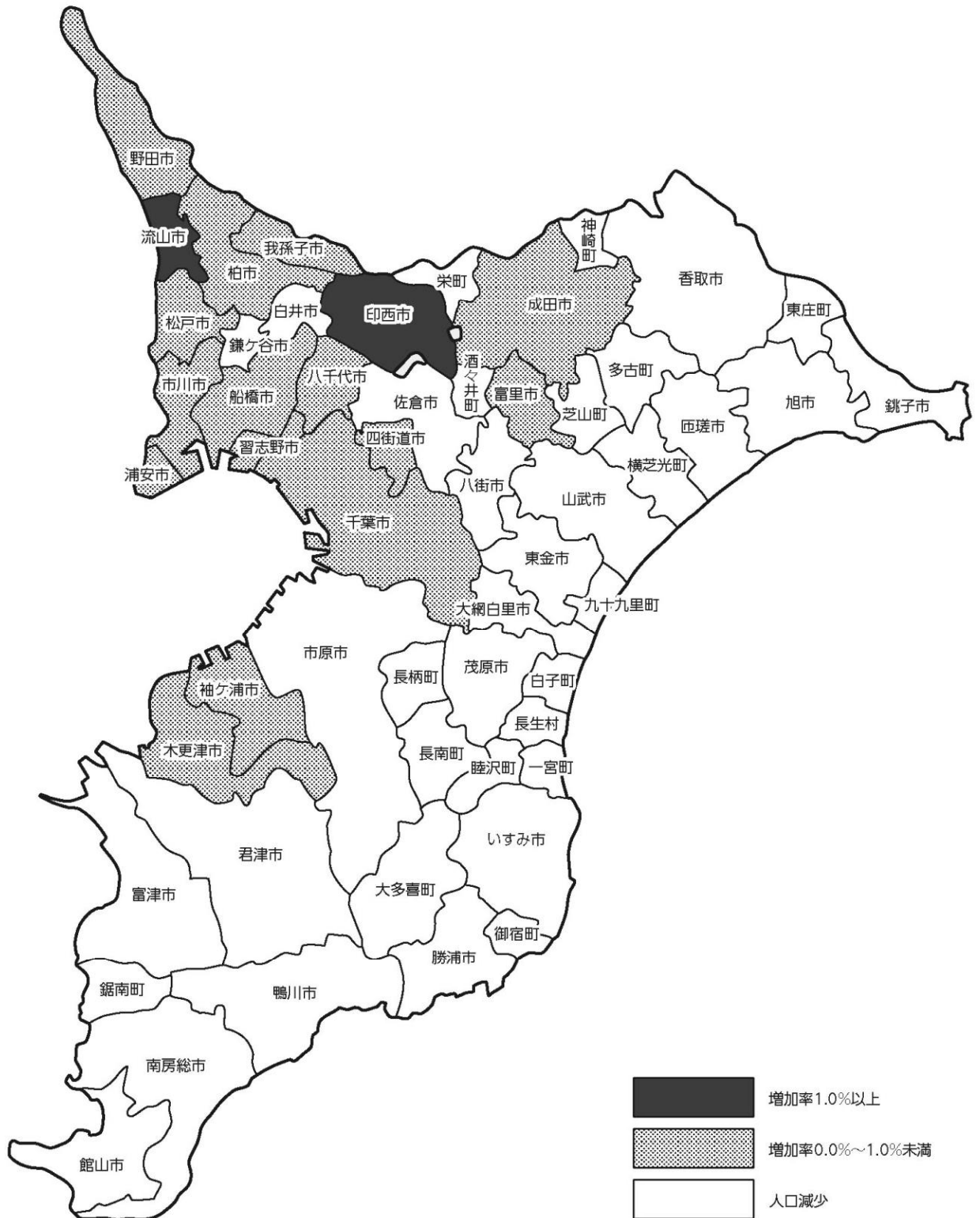
| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
|----|------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|
| | 市町村 | 減少数 人 | 市町村 | 減少数 人 | 市町村 | 減少数 人 | 市町村 | 減少数 人 | 市町村 | 減少数 人 |
| 1 | 香取市 | 1,367 | 千葉市 | 4,514 | 市原市 | 2,031 | 市原市 | 1,655 | 市原市 | 1,568 |
| 2 | 銚子市 | 1,357 | 柏市 | 2,671 | 松戸市 | 1,558 | 香取市 | 1,261 | 銚子市 | 1,344 |
| 3 | 市原市 | 1,354 | 佐倉市 | 2,289 | 銚子市 | 1,524 | 銚子市 | 1,213 | 香取市 | 1,077 |
| 4 | 君津市 | 926 | 市原市 | 906 | 成田市 | 1,515 | 君津市 | 927 | 佐倉市 | 1,053 |
| 5 | 八街市 | 834 | 山武市 | 746 | 佐倉市 | 1,387 | 富津市 | 892 | 君津市 | 781 |

表3 人口増減率上位5市町村 (平成31(令和元)年～令和5年)

| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
|----|------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|
| | 市町村 | 増加率 % | 市町村 | 増加率 % | 市町村 | 増加率 % | 市町村 | 増加率 % | 市町村 | 増加率 % |
| 1 | 流山市 | 2.60 | 流山市 | 3.03 | 流山市 | 2.09 | 印西市 | 2.21 | 印西市 | 1.23 |
| 2 | 印西市 | 2.23 | 一宮町 | 2.13 | 印西市 | 1.78 | 流山市 | 1.90 | 流山市 | 1.12 |
| 3 | 柏市 | 1.15 | 印西市 | 1.64 | 袖ヶ浦市 | 0.66 | 八千代市 | 0.68 | 成田市 | 0.82 |
| 4 | 袖ヶ浦市 | 1.07 | 習志野市 | 1.35 | 柏市 | 0.63 | 柏市 | 0.57 | 浦安市 | 0.66 |
| 5 | 四街道市 | 0.89 | 酒々井町 | 1.24 | 八千代市 | 0.59 | 浦安市 | 0.53 | 袖ヶ浦市 | 0.56 |

| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
|----|------------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|------|----------|
| | 市町村 | 減少率 % | 市町村 | 減少率 % | 市町村 | 減少率 % | 市町村 | 減少率 % | 市町村 | 減少率 % |
| 1 | 鋸南町 | 3.03 | 鋸南町 | 4.89 | 鋸南町 | 3.26 | 鋸南町 | 2.88 | 長南町 | 2.76 |
| 2 | 長柄町 | 2.82 | 長南町 | 4.21 | 九十九里町 | 2.62 | 九十九里町 | 2.31 | 勝浦市 | 2.70 |
| 3 | 長南町 | 2.25 | 九十九里町 | 2.93 | 銚子市 | 2.62 | 長南町 | 2.23 | 銚子市 | 2.42 |
| 4 | 銚子市 | 2.25 | 勝浦市 | 2.54 | 多古町 | 2.57 | 長柄町 | 2.20 | 大多喜町 | 2.38 |
| 5 | 勝浦市 | 2.17 | 大多喜町 | 2.27 | 勝浦市 | 2.56 | 富津市 | 2.15 | 南房総市 | 2.27 |

図4 市町村別人口増減率（令和5年1月～令和5年12月）



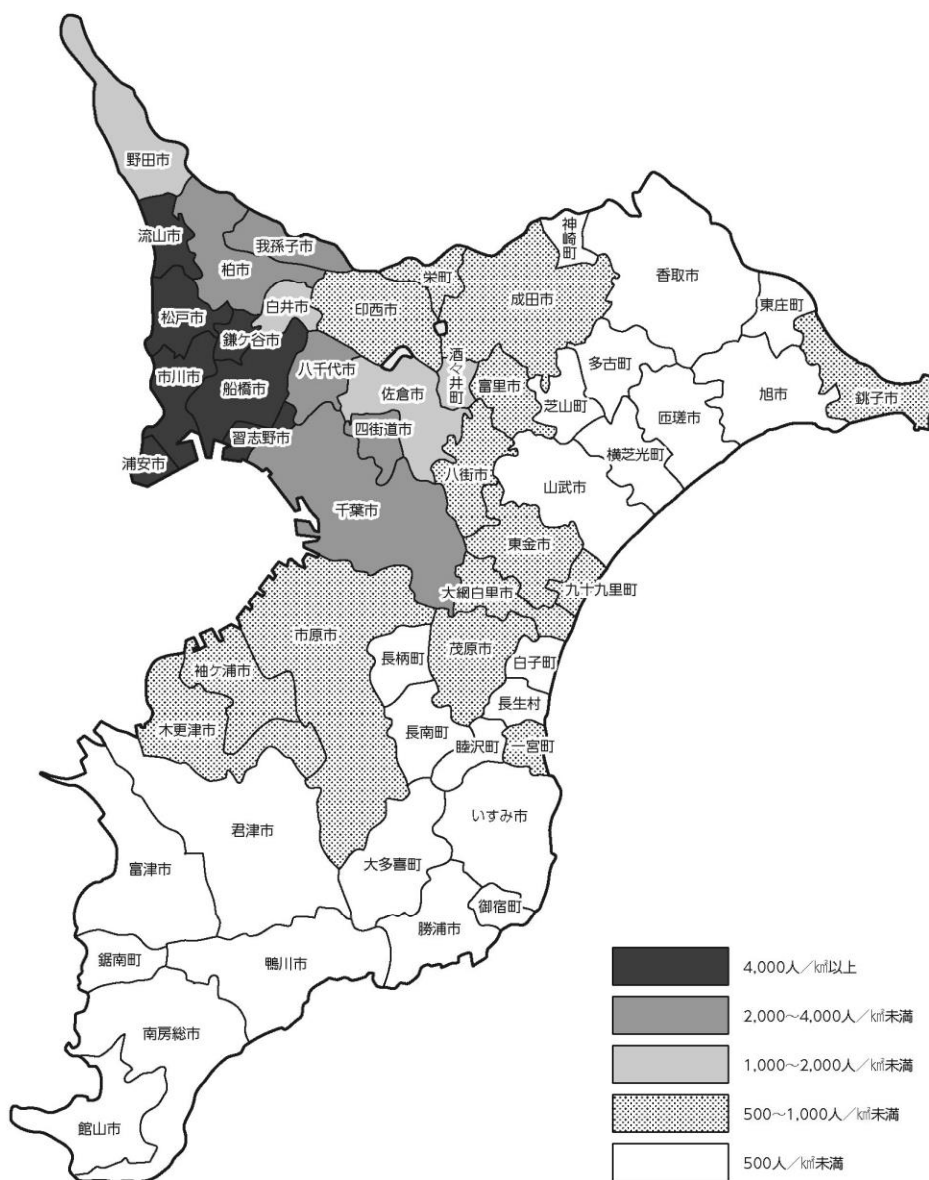
3. 人口密度

県人口密度 1,216.3 人/km²
市町村別人口密度は浦安市が
9,908.7 人/km²で最高

本県の人口密度は、令和6年1月1日現在 1,216.3 人/km²で、前年の人口密度 (1,216.3 人/km²) から変動はなかった。
 市郡別にみると、市部 1,381.4 人/km²、郡部 249.5 人/km²で、市部は郡部の約5.5倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が 9,908.7 人/km²で最も高く、以下、市川市 8,658.9 人/km²、習志野市 8,388.3 人/km²、松戸市 8,108.1 人/km²、船橋市 7,557.3 人/km²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町 63.4 人/km²、長南町 102.2 人/km²、長柄町 133.3 人/km²、鋸南町 141.2 人/km²、南房総市 145.9 人/km²の順となっている。

図5 市町村別人口密度 (令和6年1月1日現在)



4. 世帯数

県世帯数 287 万世帯

1 世帯当たり人員は 2.18 人

令和 6 年 1 月 1 日

現在の本県の世帯数

は 2,874,833 世帯

で、前年の世帯数 2,836,627 世帯に比べて 38,206 世帯増加し、増減率では 1.35% となり、人口増減率 0.00% よりも高い率となっている。

1 世帯当たり人員は 2.18 人で、前年の 2.21 人に比べ 0.03 人減少した。

また、1 世帯当たり人員を市町村別にみると、東庄町及び芝山町の 2.65 人が最も多く、以下、印西市 2.60 人、長南町 2.58 人、睦沢町 2.57 人、多古町 2.55 人と続き、逆に最も少ないのは市川市の 1.99 人で、以下、勝浦市 2.01 人、浦安市 2.07 人、松戸市 2.08 人、千葉市及び鴨川市 2.10 人の順となっている。

県の 1 世帯当たり人員より少ないのは 15 市町で、多いのは 39 市町村となっている。

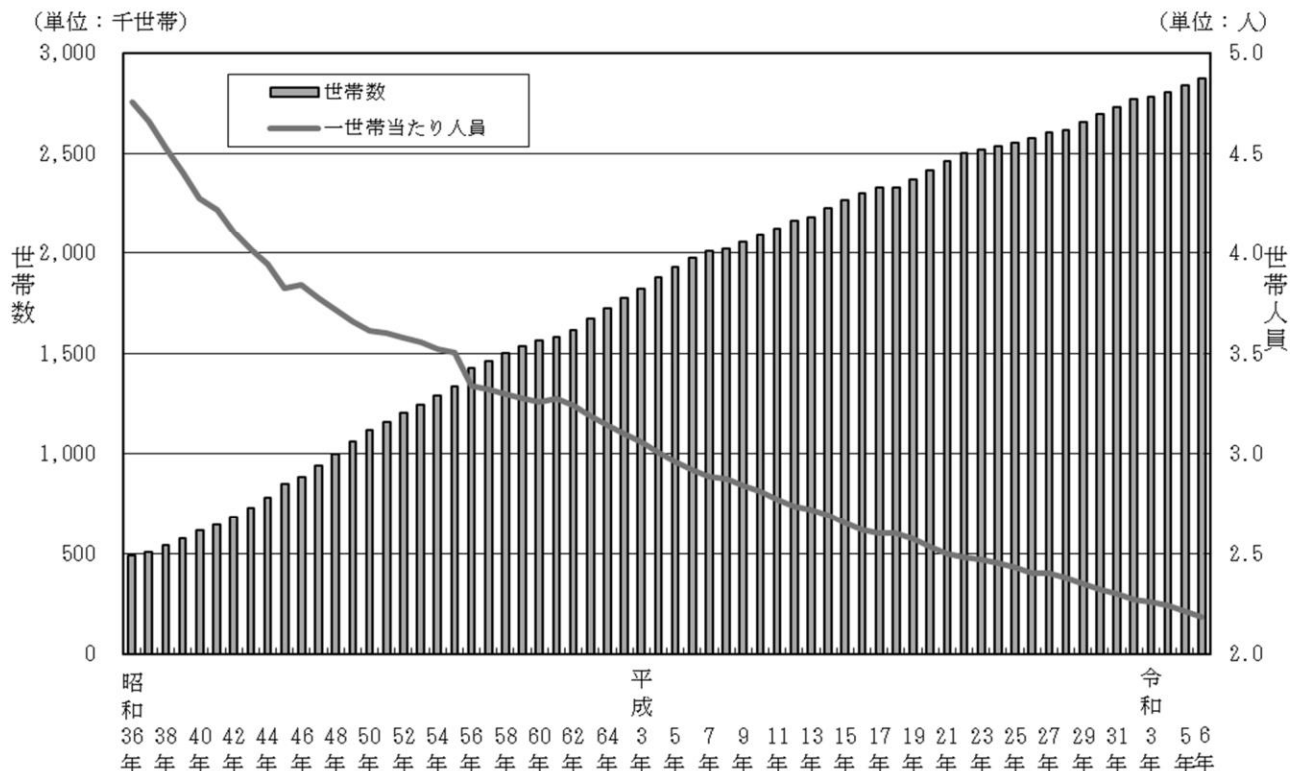
表 4 月別世帯増減数 (令和 5 年中)

(単位: 世帯)

| 区分 | 増減数 | 転入 | 転出 | その他 |
|------|--------|---------|---------|---------|
| 1月中 | -849 | 9,328 | 7,595 | -2,582 |
| 2月中 | 345 | 9,971 | 8,151 | -1,475 |
| 3月中 | 13,244 | 27,065 | 14,603 | 782 |
| 4月中 | 8,801 | 19,218 | 10,663 | 246 |
| 5月中 | 3,498 | 12,738 | 8,114 | -1,126 |
| 6月中 | 2,385 | 11,547 | 8,413 | -749 |
| 7月中 | 1,678 | 11,387 | 8,927 | -782 |
| 8月中 | 1,108 | 10,880 | 8,449 | -1,323 |
| 9月中 | 1,864 | 11,687 | 8,639 | -1,184 |
| 10月中 | 3,755 | 13,014 | 8,611 | -648 |
| 11月中 | 2,064 | 10,464 | 7,538 | -862 |
| 12月中 | 313 | 9,777 | 8,292 | -1,172 |
| 計 | 38,206 | 157,076 | 107,995 | -10,875 |

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図 6 世帯数及び世帯人員数の推移 (昭和 36 年～令和 6 年、各年 1 月 1 日現在)



5. 県外との人口移動

人口移動総数 38万9千人
移動率 6.20%

令和5年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、389,214人で前年の382,342人に比べ6,872人増加し、移動率（各年7月1日現在人口に対する移動者総数の割合）は6.20%と、前年の6.09%に比べて0.11ポイント上昇した。

3万9千人の転入超過
転入超過率 0.62%

令和5年中の県外からの転入者数は214,009人（前年209,373人）、転出者数は175,205人（同172,969人）で、転入超過数は38,804人（同36,404人）となった。

また、令和5年の転入超過率（各年7月1日現在人口に対する転入超過数の割合）は0.62%となり、前年の0.58%に比べて0.04ポイント上昇した。

なお、県外（46都道府県）との関係は、35府県から転入超過となり、11都道府県へ転出超過となっている。

表5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成16年～令和5年）

| 年次 | 移動数 | 移動率 | 転入超過数 (-は転出超過) | 転入超過率 (-は転出超過) | 転入数 | 転出数 | 千葉県人口 (各年7月1日現在) |
|--------------------|----------|-------|-------------------|-------------------|----------|----------|---------------------|
| 平成16年 (2004年) | 384,037人 | 6.35% | 6,233人 | 0.10% | 195,135人 | 188,902人 | 6,048,643人 |
| 17年 (2005年) | 382,865 | 6.32 | 9,173 | 0.15 | 196,019 | 186,846 | 6,059,169 |
| 18年 (2006年) | 380,885 | 6.27 | 14,845 | 0.24 | 197,865 | 183,020 | 6,073,549 |
| 19年 (2007年) | 381,227 | 6.25 | 25,649 | 0.42 | 203,438 | 177,789 | 6,102,892 |
| 20年 (2008年) | 376,061 | 6.13 | 30,077 | 0.49 | 203,069 | 172,992 | 6,139,750 |
| 21年 (2009年) | 368,613 | 5.97 | 26,341 | 0.43 | 197,477 | 171,136 | 6,177,586 |
| 22年 (2010年) | 354,989 | 5.73 | 12,669 | 0.20 | 183,829 | 171,160 | 6,199,614 |
| 23年 (2011年) | 345,430 | 5.56 | -11,418 | -0.18 | 167,006 | 178,424 | 6,215,256 |
| 24年 (2012年) | 333,281 | 5.38 | -8,571 | -0.14 | 162,355 | 170,926 | 6,197,944 |
| 25年 (2013年) | 327,570 | 5.29 | 6,982 | 0.11 | 167,276 | 160,294 | 6,191,925 |
| 26年 (2014年) | 328,341 | 5.30 | 15,435 | 0.25 | 171,888 | 156,453 | 6,195,734 |
| 27年 (2015年) | 348,343 | 5.61 | 21,979 | 0.35 | 185,161 | 163,182 | 6,207,032 |
| 28年 (2016年) | 347,940 | 5.58 | 28,964 | 0.46 | 188,452 | 159,488 | 6,239,018 |
| 29年 (2017年) | 359,831 | 5.75 | 30,169 | 0.48 | 195,000 | 164,831 | 6,254,216 |
| 30年 (2018年) | 369,647 | 5.90 | 31,191 | 0.50 | 200,419 | 169,228 | 6,267,917 |
| 平成31(令和元)年 (2019年) | 381,127 | 6.07 | 32,475 | 0.52 | 206,801 | 174,326 | 6,277,952 |
| 令和2年 (2020年) | 342,811 | 5.46 | 26,701 | 0.42 | 184,756 | 158,055 | 6,284,300 |
| 3年 (2021年) | 329,593 | 5.25 | 17,001 | 0.27 | 173,297 | 156,296 | 6,281,299 |
| 4年 (2022年) | 382,342 | 6.09 | 36,404 | 0.58 | 209,373 | 172,969 | 6,278,378 |
| 5年 (2023年) | 389,214 | 6.20 | 38,804 | 0.62 | 214,009 | 175,205 | 6,275,462 |

表6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成31(令和元)年～令和5年）

| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
|----|------------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|
| | 都道府県 | 転入超過数 | 都道府県 | 転入超過数 | 都道府県 | 転入超過数 | 都道府県 | 転入超過数 | 都道府県 | 転入超過数 |
| 1 | 茨城県 | 1,018人 | 東京都 | 3,559人 | 東京都 | 8,595人 | 東京都 | 4,802人 | 愛知県 | 1,352人 |
| 2 | 大阪府 | 1,000 | 愛知県 | 1,169 | 宮城県 | 792 | 大阪府 | 797 | 兵庫県 | 801 |
| 3 | 福岡県 | 966 | 茨城県 | 824 | 愛知県 | 759 | 兵庫県 | 723 | 福岡県 | 699 |
| 4 | 愛知県 | 956 | 大阪府 | 707 | 大阪府 | 657 | 愛知県 | 590 | 大阪府 | 660 |
| 5 | 兵庫県 | 836 | 福岡県 | 618 | 新潟県 | 606 | 新潟県 | 462 | 広島県 | 581 |
| 順位 | 平成31(令和元)年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | | 令和5年 | |
| | 都道府県 | 転出超過数 | 都道府県 | 転出超過数 | 都道府県 | 転出超過数 | 都道府県 | 転出超過数 | 都道府県 | 転出超過数 |
| 1 | 東京都 | 2,374人 | 神奈川県 | 1,160人 | 神奈川県 | 551人 | 埼玉県 | 1,232人 | 埼玉県 | 1,797人 |
| 2 | 神奈川県 | 1,886 | 埼玉県 | 552 | 茨城県 | 432 | 茨城県 | 1,223 | 神奈川県 | 1,646 |
| 3 | 埼玉県 | 1,298 | 群馬県 | 129 | 埼玉県 | 214 | 神奈川県 | 1,106 | 東京都 | 830 |
| 4 | 滋賀県 | 58 | 沖縄県 | 46 | 山梨県 | 187 | 栃木県 | 450 | 群馬県 | 355 |
| 5 | 沖縄県 | 9 | | | 群馬県 | 143 | 群馬県 | 349 | 栃木県 | 316 |